

平成 29 年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

視点	4年間の目標 (平成28年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月日実施)	総合評価(月日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1 教育課程 学習指導	①社会で活用できる基礎・基本的な学力の定着と、他者と関わるための力の習得を目指し、きめ細やかな学習指導を行う。 ②育てたい生徒像の実現に向けた教育課程の再編成を行う。	①生徒の学習課題を把握し、効果的な指導方法や教材の工夫を行う。 ②コミュニケーション力、行動力の育成を目指した教育課程の見直しを行う。	①TTや小集団学習を活用し、教科ごとに課題解決型学習を増やし、授業改善研修会等で、取組を全教科で共有し、一層の授業改善を図る。 ②新学習指導要領の研究を進め、コミュニケーション力、行動力の育成に資する新教育課程編成の準備を行う。	①生徒による授業評価の中の「基礎学力」と「話し合いの機会」の数値が3以上か。 ②新教育課程実施に向けた案を作成できたか。					
2 生徒指導・支援	①モラル・マナー・ルールを遵守する心を育成し、高校生として良識ある行動ができるように、規範意識と生活習慣を身につけさせる。 ②生徒が安心して活動できるための支援体制の充実を図るとともに、コミュニケーション力を育成する。	①生徒に規範意識と生活習慣を身につけさせるため、全教職員で指導方針の共有を図り、職員一丸となった生徒指導を行う。 ②SC及びSSWや学習サポート員等を活用した生徒支援体制の充実を図る。	①職員会議等で指導方針の共有化を図るとともに、文書化し非常勤講師を含め、職員一丸となった生徒指導を行う。 ②SC及びSSWに職員向け研修を企画・実施し、職員の意識啓発を図るとともに、教育相談コーディネーターを中心とした支援体制の整備・充実を図る。また、個別の支援が必要な生徒に対する支援体制を構築する。	①指導方針を文書化し、全職員で共有し、生徒指導を行ったか。 ②SC・SSWの職員に対する研修、ケース会議、コンサルテーションの回数。学習サポート員等と連携し、個別の支援等を行うことができたか。					
3 進路指導・支援	生徒一人ひとりが将来設計を考え、進路決定できる力を育成するとともに、進路実現を可能とするために、計画的かつ系統的な指導・支援体制の充実を図る。	生徒に働くことの価値について学ばせるため、前年度の内容に加え、新たなキャリアプログラムを実施する。	総合的な学習の時間やLHR等を活用し、NPOや地域の人材等と連携して、ワークショップなどアクティブ・ラーニングを積極的に取り入れたプログラムを実施する。また、働くことの価値を実体験の中で学ばせるため、インターンシップを積極的に活用する。	総合的な学習の時間やLHR等において、新たなキャリアプログラムを実施できたか。インターンシップへの生徒の参加割合が上がったか。					
4 地域等との協働	学校からの情報発信を積極的に行うとともに、家庭・地域社会との連携や交流を推進し、地域に愛される学校づくりを推進する。	地域との連携や交流を継続・発展させるため、生徒が参加しやすい形態を構築し、生徒の参加活動をキャリア教育の中に位置づけていく。また、学校と保護者・地域等が協働し、生徒を支える学校づくり及び地域を担う人材育成を目指すための、新たな取組への研究を行う。	地域との連携や交流を継続・発展させるため、生徒への事前指導や教員の指導体制を整備し、生徒の地域行事等への参加を積極的に勧め、参加した生徒に活動を振り返らせることで、自己のキャリア形成を意識させる。また、本校らしいコミュニティ・スクールの研究を行う。	生徒の振り返りが活動に対して肯定的であったか。コミュニティ・スクールのイメージを描くことができたか。					
5 学校管理 学校運営	①事故・不祥事の防止を徹底するとともに、防災意識を高め、安全教育を推進する。 ②いのちを大切にすする心、いじめを許さない心を育む教育を推進する。	①事故・不祥事防止に向け、ナレッジマネジメントを徹底する。 ①夜間定時制としての防災体制の確立を図る。 ②「共生・いのち・生きる」を考えさせる取組を通して、いのちを大切にすする心、他者を理解する心等を育むとともにいじめの抑止に繋げる。	①知識共有のためのファイル管理を進め、作業の効率化、可視化を進める。 ①夜間における災害発生に備えた体制作りや訓練を行う。 ②「共生・いのち・生きる」を考える授業を各学期に行う。	①ファイル管理の進捗状況。 ①防災宿泊訓練を実施し、防災意識を高めたか。 ②「共生・いのち・生きる」を考える授業を何回行うことができたか。また、いのちを大切にすする心、他者を理解する心を育むことができたか。					